

ふるさと「阿南市」のすばらしい魅力を再発見!

新野で遊ぼう会



新野で遊ぼう会



みんなでかごめかごめ



温かいまなざしで一手を見守る

地域住民の世代間交流を図ろうと、ある催しが新野町で繰り広げられている。その名も「新野で遊ぼう会」。「昔懐かしい遊びを通したふれあい」をテーマに、年に一度、新野公民館で開催されている。今年で4回目を迎え、約150人の参加者でにぎわった。会場には、コマやけん玉、挟み将棋といった親子3世代にわたって楽しめる昔遊び体験コーナーがずらり。新野中学生が子どものサポート役で参加。新野高校生が披露する紙芝居や婦人会によるカレーライスのおもてなしなど、町を挙げてイベントを盛り上げている。

開催のきっかけは、平成24年度から新野地区福祉活動計画実行委員会が主体となって取り組む「地域福祉活動計画」。「世代間交流」と「健康」を2本柱に計画の充実を図っている。その一環として企画されたのが「新野で遊ぼう会」だ。

「子ども、保護者、祖父母の3世代



カレーライスを頬張る子どもたち



今回は初めて紙飛行機大会を開催

の地域住民の皆さんが、一堂に会してさまざまな遊びを行います。子どもたちは昔の遊びを教えてもらい、大人は昔を思い出したり、子どもに元気をもたらしたりというような温かい世代間の交流を大切にしています」と話す同実行委員会委員長の石澤義禮さん（73歳・新野町）。「参加者の年齢層をみると、小学校高学年の参加率が低いので、これまでの趣向を見直し、工夫しながら継続して開催していきたいですね」と意気込む。

会場を見渡すと、楽しそうに目を輝かせる子どもばかり。大人もほほ笑みながら見守り、会場全体に笑顔の渦が広がっていた。そのようすは、まるで一つの大きな家族のよう。新野町を明るく温かい地域にしようと、委員をはじめとする地域住民一人ひとりが情熱を注いできた成果が、着実に実を結んでいる。

発行/平成29年(2017年)4月1日 [705号]
 編集/阿南市企画部秘書広報課 〒774-8501 阿南市富岡町ノ町12番地3 ☎0884-22-1110 e-mail: hisho@city.anan.tokushima.jp
 印刷/米崎印刷株式会社

阿南市の魅力を伝えるウェブサイト
 阿南市ホームページからご覧いただけます。
 http://www.city.anan.tokushima.jp/